

にじの便り

2021.10月発行<第21号>

編集責任者：堀口徹

年4回発行

(6月・8月・10月・1月)

〒250-0113 南足柄市岩原 699
電話 0465-70-2222

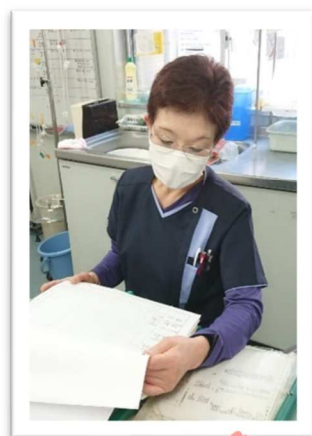
介護老人保健施設 にじの丘足柄
メールアドレス rainbows@kiyoukai.jp

三つの^{こころ}精神 ~^{Life}生命・^{Autonomy}自律・^{Passion}情熱~
を大切にしています

神奈川県看護協会より

【にじの丘足柄 看護科】

看護科は、多職種と連携して、看護の立場からご利用者の健康管理をサポートする役割を担っています。また医師による指示のもと、ご利用者への日々の医療行為を行い、適切な看護ケアを提供させて頂いております。ご利用者が在宅へ復帰できるよう様々な支援を行わせて頂きます。



昨年からの新型コロナウイルス感染拡大によりご不便な生活を送られていることと思います。

皆さまご存じの通り、にじの丘でも感染対策に万全を期すよう努力して参りました。

ワクチン接種や感染対策など看護科でもてんやわんやの日々でした。今後も看護科一同皆さまの体調管理、感染対策に最善を尽くして参りたいと思います。

看護科係長 頼朝 美和子



今年も新型コロナウイルスの影響で納涼祭が中止となってしまいました。少しでもお祭りの雰囲気を感じて頂きたく、職員による盆踊り大会をフロアーで開催しました!(^^)!

～盆踊り～ 祭 祭

【お知らせ】

◎にじの丘足柄では、ご利用者様・ご家族様に安心して頂けるよう、全職員に対しPCR検査を実施しております。今後も引き続き、ご利用者様・ご家族様・皆様に安心してサービスをご利用して頂けますよう、職員一同感染管理に努めてまいります。

◎非常事態宣言が解除されましたが、引き続き感染対策を徹底してまいります。面会制限についても当面の間、継続させて頂きます。何卒、ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

【編集後記】

朝晩冷え込む季節となりました。早いもので、コロナ禍で迎える2回目の冬が訪れようとしています。昨今の状況の中、出来る範囲でご利用者の皆様やご家族様に何か喜んで頂けるような事と思い、敬老の日に合わせ、ご入所中の利用者様のお写真をご家族様にお送りさせて頂きましたが、お手元に届きましたでしょうか。にじの便りも含め、少しでもご様子がお伝えすることが出来たら幸いです。緊急事態宣言が解除され、少しずつではありますが以前の日常生活を取り戻しつつあります。私達も1日も早くご家族の皆様が安心して自由にご面会できる日が訪れる事を願いながら、日々業務に取り組んでいきたいと思っております(*^▽^*)

【広報】総務課：児玉・新田

リハビリ介護シリーズ ～高齢期と認知症～

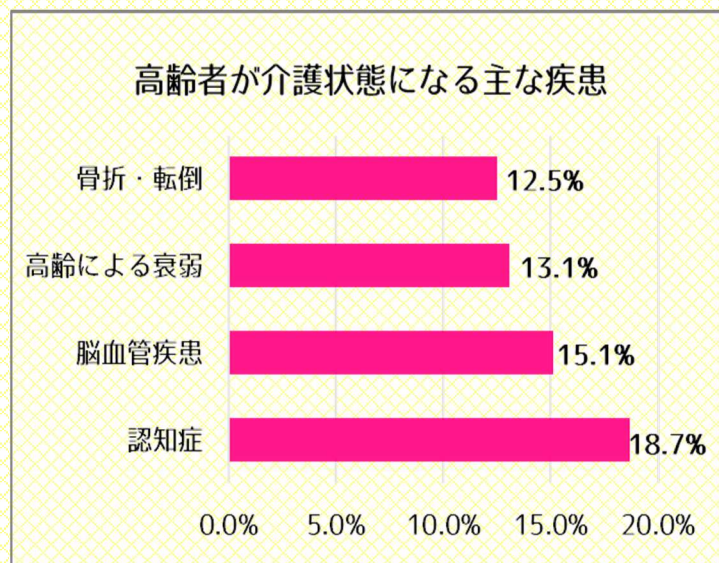
現在、日本は世界第一位の高齢化率を保持しており、認知症の方も増え続けています。当施設でも認知症に対して積極的にリハビリを実施し、認知症の進行予防に努めています。今回は、このような社会情勢を踏まえ、高齢期と認知症というテーマでコラムを掲載させていただきます。2020年の日本人の平均寿命は女性が87.74歳（世界1位）、男性が81.64歳（世界2位）で、いずれも過去最高を更新しています。次に日本の高齢化率を南足柄市の数値と比較してみました。2020年の高齢化率は全国平均28.7%、南足柄市が32.7%で全国平均より4%高い状況です。日本の100歳以上の方の数は、2021年で86,510人になっています。南足柄市の人口の2倍程の方が100歳以上であるということになります。現在の当施設入所者の最高齢は、102歳（女性）です。まだまだ元気にリハビリを実施しています。

一方、2019年の日本人の健康寿命は男性72.6歳、女性75.5歳で、男女とも世界一位です。何らかの介護を受けなければならない期間である平均寿命と健康寿命の差は、2016年の調査ですが、9.4年で世界一位になっています。将来の医療・介護負担の減少の為、健康寿命を延ばしていくことが今後の課題になると考えます。

《平均寿命》女性 87.74 歳（世界 1 位）
男性 81.64 歳（世界 2 位）

《高齢化率》全国平均 28.7%
南足柄市 32.7%

《健康寿命》男性 72.6 歳
女性 75.5 歳



このような超高齢化社会になり、日本の高齢者の4分の1は日常生活に支障があると言われています。高齢者が介護状態になる主な原因疾患は、1位 認知症(18.7%) 2位 脳血管疾患(15.1%) 3位 高齢による衰弱(13.1%) 4位 骨折・転倒(12.5%)となっています。原因疾患の1位となった認知症ですが、2025年には65歳以上の高齢者の認知症患者数が700万人になり、65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になると見込まれています。今後、しばらくは高齢化が進むと予測されます。その為、認知症の予防が介護状態になる事を避け、充実した自立生活を続ける為に、より一層、重要になると考えます。

作業療法士 木下 智生



ホームページ

にじの丘足柄

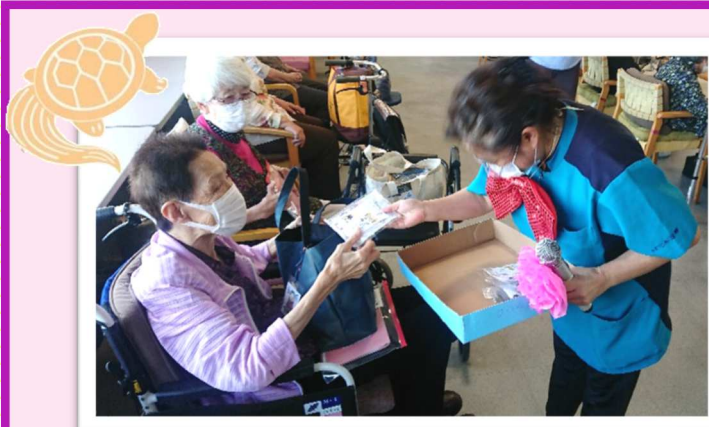
<https://www.kiyoukai.jp/nijinooka/>

棒体操



～認知面に対するリハビリ体操～

今日の日付や昼食・季節の話題等のお話しながら棒体操を行っています。考えること、体を動かすことは脳の活性化につながります。皆さま、楽しみながら意欲的に取り組まれています。



敬老の日おめでとうございます。感染対策のため、例年のように盛大にお祝いすることができませんでしたが、入所のご利用者様、デイケアのご利用者様にはささやかながらお祝いをさせていただきました。これからもますますのご健康をお祈り申し上げます。



※写真の掲載については、ご本人様に承諾を頂いております。